学校番号	２０６

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	『高等学校古典探究』（数研出版）						
副教材等	『新明説総合古典文法』（尚文出版）、『精選漢文』（尚文出版）、『古文単語覚えるぞ３２１』（尚文出版）、ニューフェイズ古典２（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

国語力は、あらゆる論理的思考の基に位置すべき重要な骨格である。単純な意思疎通のみに終始した生徒たちの柔弱な言語環境を生徒自らが主体的に脱し、真に気持ちの通い合うコミュニケーションの成立をめざせるよう美しい日本語を手本として、より高次の読解力・表現力を養うべく、教科書を中心とした授業を実施する。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
（１）生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
（２）深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（３）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使っている。	「読むこと」の領域において，生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり，思いや考えを深めたりしながら，言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに，言語感覚を磨き，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	説話 ［教材］十訓抄ほか	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b：［読む］必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している c：積極的に説話が示す教訓性について考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	・定期考査	・定期考査	・提出物 ・小テスト ・授業態度
	思想 ［教材］孟子ほか	a：先人のものの見方、感じ方、考え方に親しみ、自分のものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b：［読む］「読むこと」において、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 c：諸子百家の文章から現代に通じる考え方を粘り強く見い出そうとしている。	・定期考査	・定期考査	・提出物 ・小テスト ・授業態度
	物語 ［教材］源氏物語ほか	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読む]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：登場人物の考えや心情を読み取ろうとしている。	・定期考査	・定期考査	・提出物 ・小テスト ・授業態度
2	随筆 ［教材］枕草子ほか	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている b：［読む］文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：学習の見通しをもって本文理解を深めようとしている。	・定期考査	・定期考査	・提出物 ・小テスト ・授業態度
	歴史物語 ［教材］大鏡	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読む]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：登場人物の考えや心情を読み取ろうとしている。	・定期考査	・定期考査	・提出物 ・小テスト ・授業態度
	漢文の文章 ［教材］桃花源記ほか	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深められている。 b[読む]：作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 c：文章の要旨や論理の展開を粘り強く考察しようとしている。	・定期考査	・定期考査	・提出物 ・小テスト ・授業態度

3	軍記物語 ［教材］平家物語	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読む]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：登場人物の考えや心情を読み取ろうとしている。	・定期考査	・定期考査	・提出物 ・小テスト ・授業態度
	日記文学 ［教材］更科日記ほか	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読む]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：登場人物の考えや心情を読み取ろうとしている。	・定期考査	・定期考査	・提出物 ・小テスト ・授業態度
	史伝 ［教材］史記	a：古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深められている。 b[読む]：文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：本文から読みとった項羽や劉邦の人物像を踏まえて、作中の行動の経緯・理由を粘り強く考察している。	・定期考査	・定期考査	・提出物 ・小テスト ・授業態度

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　０　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間